

令和6年9月20日

各校の顧問の先生方へ

関東高等学校選抜ローイング大会を相模湖漕艇場で開催するにあたってのお願い

神奈川県高等学校体育連盟
ローイング専門部
部長 熊坂 和也
神奈川県ローイング協会
会長 野津 将史

平素より、相模湖漕艇場での大会開催にご協力をいただき、誠にありがとうございます。現在、令和6年度関東高等学校選抜ローイング大会（以下、関東選抜）の開催に向けて、神奈川県高体連ローイング専門部および神奈川県ローイング協会では準備を進めております。

さて、関東選抜では、令和6年度以降も相模湖漕艇場で開催する、いわゆる固定開催が決定しております。これにより、持ち回り開催による艇の貸し借り等の負担軽減、代表選抜における艇の平等化、そして会場の固定化による地域活性化への貢献など、関東選抜がより改善する方向に進むことができると考えています。

一方で、神奈川県高体連ローイング専門部および神奈川県ローイング協会は、慢性的な人員不足の状態にあります。関東選抜の当日の運営を神奈川県だけで担うのは、極めて困難な状況です。

そこで、関東選抜を1つの県だけで運営するのではなく、関東各県の協力のもとで運営する大会にしたいと考えています。具体的な要望を次に記します。ご理解とご協力をよろしく願います。

1. 補助員の高校生について（11月2日・3日）

水上で運営を補助する高校生の協力をお願いします。

2. 公式練習日の水上の安全監視について（11月1日）

練習時間帯での安全監視を、引率の先生方をお願いします。

3. 大会当日の役員について（11月2日3日）

大会当日の水上の安全監視、計測・記録業務にご協力をいただけるようお願い申し上げます。

4. 艇の納艇について（11月1日～3日）

相模湖漕艇場は相模湖公園内にあり、夜間に艇を外に置いておくことができません。公式練習後、レース後には必ず艇を艇庫内に入れる必要があります。その作業を参加選手および顧問の先生方にもお手伝いいただくようお願いいたします。

5. 大会終了後に撤収について（11月3日）

エルゴ、テントの撤収について、参加選手および顧問の先生方の協力をお願いします。また、公園内のごみ拾いへの協力をお願いします。

（裏面に詳細あり）

1. 補助員の高校生について

11月2日3日の高校生について、所属高校所在駅からの往復の交通費と昼食を用意します。ただし、宿泊等の手配ができませんので、日帰りの電車で朝から来場できる東京都・埼玉県にお願いします。具体的な仕事の割り当ては、次のようになります。どの業務も2名で1セットになりますので、各校2名単位でお願いできればと考えています。なお、現時点では11月2日（土）を埼玉県、11月3日（日）を東京都の高校生にお願いしたいと考えています。

- ① ローイングホルダー12名（2×6コース）
- ② 発艇・線審補助 2名

2. 公式練習日の水上の安全監視について

11月1日の公式練習時間帯（①9時～11時10分、②11時40分～13時50分）で、水上の安全監視を各校の顧問の先生方をお願いします。こちらは公式練習の予定が確定するときにご連絡します。

カタマラン1	関東各顧問	カタマラン2	関東各顧問
カタマラン3	関東各顧問	カタマラン4	関東各顧問
相模湖艇	神奈川担当者	相模湖艇	神奈川担当者

3. 大会当日の役員について

つぎの3つの業務について、各1名の協力をお願いします。大会中の2日間にわたって従事していただくことになります。

中間計測	500m地点にてレースの計測を行う
陸上記録	漕艇場3Fにて記録の入力・処理・出力を行う

4. 艇の納艇について

艇庫内に仮設ラックを設置して、定めた手順で艇を入れていきます。すべての県のご協力をお願いします。

5. 大会終了後に撤収について

大会終了後に納艇以外に、テント・エルゴや公園エリア内ゴミ拾い活動について、すべての県のご協力をお願いします。